

2023年 第2回北大本番レベル模試 世界史

採点基準

全3問 90分 150点満点

1 (50点)

採点基準

問1

(ア) 2点 ・「ヒッタイト人」も可

(イ) 2点

(ウ) (基準の合計3点→3点満点)

〔ヒッタイトが強大化した背景①〕 製鉄法を対外的に秘匿した／製鉄法の独占を図った 1点

〔ヒッタイトが強大化した背景②〕 鉄器を軍事的に利用した 2点

問2

(ア) (基準の合計9点→6点満点)

〔「新しい哲学」の名前〕 ウパニシャッド哲学 2点

〔バラモン教への批判〕 祭式(至上)主義に陥っている 2点

〔ウパニシャッド哲学の思想①〕 梵我一如を説いた 1点

〔ウパニシャッド哲学の思想②〕 来世(の生まれ)は現世での行い(業・カルマ)によって決まる 1点

〔ウパニシャッド哲学の思想③〕 梵我一如とは宇宙の根本原理と自身が同一と気づくことである 1点

〔ウパニシャッド哲学の思想④〕 梵我一如により輪廻から解脱できる 2点

- ・ 「解脱」の語を用いず「脱却」「逃れる」などの表現を用いている場合は1点のみ

(イ) 2点

問3

(ア) 2点

(イ) 2点 ・チャンパーについては「林邑」の表記も可

問4 2点

問5

(ア) (基準の合計8点→6点満点)

〔ヴァルダナ朝①〕 (7世紀に) ヴァルダナ朝が成立した／ハルシャ王(ハルシャ=ヴァルダナ)が国をたてた 1点

〔ヴァルダナ朝②〕 北インド(の大半)を統一した 2点

〔ヴァルダナ朝滅亡後①〕 ラージプートが出現した／ラージプート時代に突入した 1点

〔ヴァルダナ朝滅亡後②〕 ラージプートはヒンドゥー教勢力である／ヒンドゥー教を奉じた 2点

〔ヴァルダナ朝滅亡後③〕 ラージプートが互いに抗争した／小国が乱立した／統一勢力は出現しなかった 2点

(イ) 2点

(ウ) 2点

問6

(ア) 2点

(イ) (基準の合計4点→3点満点)

[交易路の特徴①] シュリーヴィジャヤ王国はマラッカ海峡の近くに位置する 1点

[交易路の特徴②] マラッカ海峡は中継貿易で繁栄した／マラッカ海峡は交易路の中継地点として繁栄した 2点

[交易路の変化] (6世紀に) マレー半島横断の交易路が衰退した 1点

問7 (基準の合計11点→6点満点)

[ジャワ島の宗教建築①] シャイレンドラ朝がポロブドゥールを建てた 1点

[ジャワ島の宗教建築②] シャイレンドラ朝は大乗仏教を奉じていた／ポロブドゥールは大乗仏教寺院である 2点

- ・ 大乗仏教と明記せず、単に「仏教」としか記述できていない場合は1点のみ

[ジャワ島の宗教建築③] (古) マタラム朝がプランバナン(寺院群)を建てた 1点

[ジャワ島の宗教建築④] プランバナン(寺院群)はヒンドゥー教寺院である 2点

[ジャワ島の文化①] 影絵芝居のワヤン(=クリ)が演じられた 2点

- ・ ワヤンが何なのか不明瞭な場合は不可

[ジャワ島の文化②] ワヤンはクディリ朝で流行した 1点

[ジャワ島の文化③] ワヤンは『マハーバーラタ』／『ラーマーヤナ』などを題材とする 2点

- ・ 具体的な題材を明記せず、単に「インド(古典)文化」としか記述できていない場合は1点のみ

問8

(ア) (基準の合計8点→6点満点)

[ムハンマドの動向①] メッカで布教を始めた 1点

[ムハンマドの動向②] メッカで迫害を受けた 1点

[ムハンマドの動向③] メッカからメディナへのヒジュラ(聖遷)を行った 2点

- ・ 出発地・目的地・行動の名称が文脈上明らかでなければ不可

[ムハンマドの動向④] メディナでウンマ(共同体)を成立させた 1点

[ムハンマドの動向⑤] (聖遷後／630年に)メッカを征服した 1点

- ・ 聖遷の後であることが文脈上明らかでなければ不可

[ムハンマドの動向⑥] (メッカ征服後)カーバを聖殿とした 1点

[ムハンマドの動向⑦] アラビア半島を支配下におさめた 1点

(イ) 2点

2 (50点)

採点基準

問1 2点

問2

(ア) 2点

(イ) 2点

問3

(ア) 2点

(イ) 2点

(ウ) (基準の合計9点→6点満点)

〔諸侯の処遇①〕 ルター派とカトリック／旧教から選択できた 2点

- ・ 「ルター派」ではなく「プロテスタント（新教）」という表現の場合は1点のみ

〔諸侯の処遇②〕 (宗教諸侯／カトリック諸侯に関して) 保留権が認められた 1点

- ・ 「領主がルター派に改宗した場合所領はカトリックのものになる」など保留権の具体的説明でも可

〔領民の処遇①〕 (個人の) 信仰の自由がなかった 2点

〔領民の処遇②〕 信仰する宗派は諸侯に従わなければいけなかった 1点

〔領民の処遇③〕 領内から立ち去る権利は存在した 1点

〔カルヴァン派の処遇〕 (カルヴァン派は) 公認されなかった 2点

問4 2点

問5

(ア) 2点

(イ) (基準の合計8点→6点満点)

〔普遍的権威〕 神聖ローマ帝国／皇帝の権威が低下した 2点

- ・ 「普遍的権威」が神聖ローマ帝国／皇帝のことだとわかれば幅広い表現を許容

〔条約の結果①〕 領邦が(ほぼ)完全な主権を獲得した／主権国家体制が確立した 2点

- ・ 「領邦がほぼ独立した」など、主権という単語が使われていない表現の場合は1点のみ

〔条約の結果②〕 国内が分裂状態となった 2点

〔意味すること〕 神聖ローマ帝国が有名無実化した／存在はするが実質的な意味を持たなくなった 2点

問6

(ア) 2点

(イ) (基準の合計11点→7点満点)

〔チャールズ2世①〕 専制的であった／王権神授説を唱えた／王権回復を目指した 2点

〔チャールズ2世②〕 カトリックを保護した 2点

〔議会〕 国教会による政治を目指した 1点

〔審査法①〕 審査法を制定した 2点

〔審査法②〕 (審査法は) 公職を国教徒に制限した 1点

〔人身保護法①〕 人身保護法を制定した 2点

〔人身保護法②〕 (人身保護法は) 国王の恣意的な逮捕／拘束を禁止した 1点

- ・ 「不当な逮捕」などの表現も可

(ウ) 2点

問7

(ア) 2点

(イ) (基準の合計9点→7点満点)

* 内政面 (基準の合計10点→3点)

〔内政面①〕 王権強化／絶対王政の確立／中央集権化を図った 2点

〔内政面②〕 三部会の招集を停止した 2点

〔内政面③〕 貴族の私的軍事力の解体／貴族反乱の鎮圧を行った 1点

- ・ 貴族が弾圧されたことがわかれば可

〔内政面④〕 (地方長官としての) 官僚を全国に派遣した 1点

〔内政面⑤〕 高等法院の権利制限を行った 1点

〔内政面⑥〕 ユグノーを弾圧した 1点

〔内政面⑦〕 増税を行った／(増税に対する) 民衆蜂起を鎮圧した 1点

〔内政面⑧〕 海外貿易の推進／重商主義の立場を取った 1点

* 外政面 (基準の合計4点→3点)

〔外政面①〕 三十年戦争に新教側として参戦した 2点

- ・ 新教側であったことが明記されていない場合は不可

〔外政面②〕 (①の一方で) フランスは旧教国である 1点

〔外政面③〕 ハプスブルク家に対抗した 1点

* 文化面 (基準の合計3点→3点)

〔文化面①〕 アカデミー＝フランセーズを創設した 2点

- ・ 「フランス学士院」も可

〔文化面②〕 (①の目的は) フランス語の統一・洗練／文化的覇権の確立であった 1点

- ・ 「文化統制」などの表現も可
- ・ アカデミー＝フランセーズ創設の目的として適切であれば、表現は幅広く許容

問8

(ア) 2点

(イ) 2点 ・ 「文化のための闘争」「近代文化のための闘争」も可

3 (50点)

採点基準

問1

- A 2点
- B 2点
- C 2点
- D 2点
- E 2点
- F 2点

問2

- (ア) 2点
- (イ) 2点

問3

- (ア) 2点
- (イ) (基準の合計3点→3点満点)
〔セオドア＝ローズヴェルトの功績①〕 日露戦争の終結を仲介した 1点
〔セオドア＝ローズヴェルトの功績②〕 ポーツマス会議を開催した／ポーツマス条約締結に導いた 2点

問4

- (ア) 2点 ・同義であれば幅広い表現を許容
- (イ) (基準の合計7点→5点満点)
〔パリ講和会議への不満①〕 ドイツ権益の返還が認められなかった 1点
〔パリ講和会議への不満②〕 二十一カ条の要求の破棄が認められなかった 1点
〔政治運動①〕 五・四運動が起こった 2点
〔政治運動②〕 (運動は) 北京で起こった／学生が参加した／労働者が参加した 1点
〔政府の対応〕 ヴェルサイユ条約調印を拒否した 2点

問5

- (ア) (基準の合計8点→5点満点)
〔蒋介石の政治的・軍事的動き①〕 (蒋介石は) 国民革命軍を率いた 1点
〔蒋介石の政治的・軍事的動き②〕 軍閥と戦った 1点
 - ・ 「直隸派」「奉天軍閥」「張作霖」など具体的な軍閥名・指導者名を挙げても可
〔蒋介石の政治的・軍事的動き③〕 北伐は農民運動／共産党員に支援された 1点
 - ・ 北伐に際し共産党の支援があったことがわかれば幅広い表現を許容
〔蒋介石の政治的・軍事的動き④〕 上海クーデタを起こした 1点
〔蒋介石の政治的・軍事的動き⑤〕 共産党員を追放した 2点
 - ・ 「第1次国共合作が崩壊した」といった記述も可

〔蒋介石の政治的・軍事的動き⑥〕 南京国民政府を樹立した 1点

- ・ 「南京」の語が正しく用いられていれば可

〔蒋介石の政治的・軍事的動き⑦〕 武漢国民政府（武漢政権）／国民党左派／汪兆銘と対立した 1点

(イ) 2点

問6

(ア) (基準の合計6点→5点満点)

〔ソ連の影響力〕 ソ連は安全保障理事会での拒否権を持っていた 2点

- ・ 安全保障理事会（安保理）に言及していなければ不可

〔国際連合の動き①〕 ソ連が（安保理の）会議を欠席／ボイコットした 1点

〔国際連合の動き②〕 北朝鮮を非難する決議が採択された 1点

- ・ 「北朝鮮軍の行動が侵略と認められた」といった記述も可
- ・ 北朝鮮に対する制裁が議論されたことがわかれば幅広い表現を許容

〔国際連合の動き③〕 多国籍軍が韓国支援のために派遣された 2点

- ・ 「多国籍軍」は「国連軍」でも可とする
- ・ 支援の対象が明確でない場合1点のみ

(イ) (基準の合計10点→8点満点)

* 戦況（基準の合計5点→2点）

〔戦況①〕 北朝鮮の侵攻で開始された 1点

〔戦況②〕 北朝鮮軍は釜山周辺／半島南端まで侵攻した 1点

〔戦況③〕 韓国軍／多国籍軍（国連軍）は中朝国境近くまで（戦線を）押し戻した 1点

〔戦況④〕 戦線は（北緯）38度線近くで膠着した 1点

〔戦況⑤〕 板門店で休戦（停戦）協定が結ばれた 1点

* アメリカの動き（基準の合計4点→3点）

〔アメリカの動き①〕 アメリカ軍は多国籍軍（国連軍）の主力となった 2点

〔アメリカの動き②〕 韓国を支援した 1点

〔アメリカの動き③〕 アイゼンハワーが「巻き返し政策」を掲げた 1点

* 中国・台湾の動き（基準の合計3点→2点）

〔中国の動き①〕 北朝鮮を支援した 1点

〔中国の動き②〕（人民）義勇軍を派遣した 1点

〔台湾の動き〕 日華平和条約を締結した 1点

* 日本の動き（基準の合計5点→3点）

〔日本の動き①〕 警察予備隊を組織した 1点

〔日本の動き②〕 多国籍軍／国連軍／アメリカに物資を供給した 1点

〔日本の動き③〕 独立を回復した／サンフランシスコ平和条約を締結した 1点

〔日本の動き④〕 日米安全保障条約が結ばれた 1点

〔日本の動き⑤〕 日本はアメリカ軍の駐留を認めた 1点

(ウ) (基準の合計2点→2点満点)

〔ドミノ理論①〕 アジア諸国の共産主義化／社会主義化／赤化を防ぐ意図があった 1点

〔ドミノ理論②〕 共産主義化が次々に／連鎖的に広がることを懸念した 1点

- 言いかえがなく「ドミノ」の語をそのまま用いている場合は不可
- 「伝播」「波及」などの表現も可とする